

(COVID-19)

新型コロナウイルス感染予防対策

健診を安全にお受けいただけるよう、
感染防止を最優先とした健診を行っております

玄関での検温実施 および問診

館内での感染症拡大防止のため
入館を制限しています



マスクの着用

スタッフ全員マスクを着用しています
(必要に応じてフェイスシールド・アイガードを併用)



消毒の徹底


- ・受付での手指消毒
- ・共用箇所の消毒
(ロッカー・ドアノブ・待合用椅子等)
- ・検査機器の都度消毒を
実施しています



定期的な換気

密閉空間を回避するため
定期的な換気を実施しています



受診者される方へのお願い 

入館および健診時にご自身でご用意頂いたマスクの着用をお願いいたします

健診のご受診に際し、以下に該当する方にはご受診をお控えいただき、日程変更をお願いしております

- ・いわゆる風邪症状が持続している方
- ・発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする）等、諸症状のある方
- ・過去2週間以内に発熱のあった方
- ・上記症状で薬を服用している（していた）方
- ・2週間以内に法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある方
- ・2週間以内に新型コロナウイルス罹患者やその疑いがある患者との接触歴がある方



ホームページにおいて最新情報を都度、更新してまいりますのでご確認ください。

<https://www.k-fiore.jp/>

(COVID-19) 新型コロナウイルスを想定した 「新しい生活様式」の実践例

厚生労働省から日常生活の中で取り入れていきたい実践例が示されました。
感染拡大を防止するため「新しい生活様式」を一人ひとりが実践し、
日常生活に取り入れていきましょう。



一人ひとりの基本的感染対策

- ・人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける
- ・会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- ・自宅以外で会話をするときは症状がなくてもマスク着用
- ・家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- ・手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う



日常生活を営む上での基本的様式

- ・こまめに手洗い、手指消毒
- ・咳エチケットの徹底
- ・こまめに換気
- ・「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- ・毎朝の体温測定、健康チェック
発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



公共交通機関の利用

- ・会話は控えめに
- ・混んでいる時間帯は避けて
- ・徒歩や自転車利用も併用する



働き方の新しいスタイル

- ・テレワークやローテーション勤務
- ・時差通勤でゆったりと
- ・オフィスはひろびろと
- ・会議はオンライン
- ・名刺交換はオンライン
- ・対面での打合せは換気とマスク